

ピアノ弦振動の2次元計測による解析

著者	田中 秀幸
著者別名	Tanaka Hideyuki
内容記述	筑波大学博士（工学）学位論文・平成12年3月24日授与（甲第2362号）
発行年	2000
その他のタイトル	ピアノ弦振動の2次元計測による解析
URL	http://hdl.handle.net/2241/6289

謝辞

本研究は筑波大学機能工学系教授永井啓之亮先生のご指導のもとに行われました。先生にはピアノ弦振動の測定という非常に興味深い研究の機会を与えていただき、学部4年生の研究開始から今現在に至るまで、研究の入り口のところから、博士論文執筆まで一貫して丁寧にご指導いただきました。また、これからの社会人としての心構えなどの有意義な議論をいただきました。ここに深く感謝の意を表します。

筑波大学機能工学系助教授水谷孝一先生には弦振動測定装置の設計、構築など実際の実験で非常に有意義な提案、援助などをしていただきました。また先生にも実生活における心構えなどの有意義な意見をいただきました。ここに深く感謝いたします。

元帝京平成大学中村勲先生をはじめ日本音響学会音楽音響研究会に参加された皆様には、研究発表の際の質疑応答、その後の懇親会などで、研究の方針等について非常に有意義な議論をいただきました。ここに深く感謝いたします。

筑波大学機能工学系青島伸治教授、太田道男教授、同物理工学系谷田貝豊彦教授には論文をまとめるにあたり、有益なご助言と励ましのお言葉をいただきました。ここに深く感謝いたします。

また、筑波大学機能工学系永井・水谷研究室の皆様方には研究に関する非常に有意義な議論をいただきました。またその中で、清水たえ氏、岩佐修氏には実験の際非常に助けていただきました。ここに感謝いたします。

最後に、今まで私を励まし、援助してくれた両親に感謝いたします。